

地方創生推進交付金 平成28年度事業評価表

《戦略的なプロモーションによる「地域の宝」活用事業》

(総合戦略 基本目標1、基本目標2、基本目標3)

事業概要	<p>市民・団体・民間事業者・行政等による「オール半田」の体制で、“山車文化”を始めとした本市の魅力ある地域資源(＝地域の宝)を戦略的且つ効果的に発信するため、市民等で構成する「ふるさと半田応援団会議」を立ち上げ、本市のプロモーションの指針となる「半田市シティプロモーション戦略」を策定し、戦略に沿った事業を展開する。併せて、半田運河や赤レンガ建物などの観光資源を活かした観光振興事業や観光客の玄関口である名鉄知多半田駅前を含む中心市街地等への商業施設の新設・改築費の補助を実施することで、魅力ある個店の出店を促し、観光客等への“おもてなし”体制の充実を図る。</p>
交付対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 基本目標1-I-③ <ul style="list-style-type: none"> ・ 商業施設助成事業【経済課】 中心市街地における商業の活性化を図るため、商業施設の新設に係る工事費用を補助した。 ■ 基本目標2-I-① <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光振興事業(観光客受入整備等事業)【観光課】 「半田市観光ガイド多言語版(英語、中国語簡体字、中国語繁体字)」を作成し、訪日外国人観光客の受入環境の向上を図った。また、名古屋鉄道株式会社とタイアップし、秋と春にキャンペーンを実施したほか、駅構内や電車の中吊りなどを活用した効果的なプロモーションを実施した。 ■ 基本目標2-I-③ <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光振興事業(情報発信事業)【観光課】 本市への女性観光客の誘客を目的として、女性向け旅行ガイドブック「ことりっぶ半田」を作成した。 ■ 基本目標3-III-② <ul style="list-style-type: none"> ・ シティプロモーション推進事業【企画課】 専門機関の支援を受けて、シティプロモーション戦略を策定した。また、掲載商品を通じて「半田市を訪れたい」と思ってもらえるようなカタログギフトを作製するため、作製事業者(㈱マイルーム)に初期費用を補助した。
事業費 (交付決定額)	48,666,096円(24,333,038円) ※交付率1/2

交付金対象事業の当初値と実績値等

No.	指標	27年度 当初値	28年度 実績値(目標値)	30年度 目標値
①	観光入込客数	132万人	154万人 (136万人)	144万人
②	カタログギフトによる地域産品売上高	0円	0円 (0円)	10,000千円
③	若い世代の転入者数(39歳以下の人)	3,347人	3,745人 (3,398人)	3,500人

有識者による効果検証

外部組織による本事業の評価	①
---------------	---

選択肢
(2択)

- ① 地方版総合戦略のKPI達成に有効であった
- ② 地方版総合戦略のKPI達成に有効とは言えない